

## 子どもビデオ創作教室の概要

◆教室名◆「ビデオで残そう寺田池」子どもビデオ創作教室

◆事業目的◆子どもたちが「寺田池の風景や池に関わる人々」をテーマに取材を行い、ビデオ収録や編集作業を通じて、ビデオづくりの楽しさを学んでもらおうというもの。

◆主催◆子どもメディアフォーラム運営協議会（文部科学省委託事業）

◆事業協力◆寺田池協議会、平岡・寺田池を語る会、平岡北小学校、新在家町内会、平岡北校区各自治会、加古川市教育研究所、加古川ビデオサークル「Easy」、兵庫県三木土地改良事務所、兵庫大学、県立農業高等学校、兵庫水辺ネットワーク、日本野鳥の会兵庫支部ほか

◆活動場所◆寺田池周辺（取材）、加古川市視聴覚センター（編集）

◆実施（予定）年月日◆

（第1回）平成18年7月16日（15名）（説明会、ビデオの操作方法、撮影会の準備）

（第2回）平成18年7月30日（16名）（寺田池での撮影会及び取材）

- ・ 寺田池の風景の撮影 **（美しい）**
- ・ 寺田池の魅力（専門家のインタビュー（取材）） **（語る）**  
兵庫大学 上原教授  
兵庫水辺ネットワーク 松本氏  
日本野鳥の会兵庫支部 奥野氏  
寺田池協議会 中田会長
- ・ クリーンキャンペーンの撮影 **（守る）**

（第3回）平成18年8月20日（12名）（第2回の撮影会の試写会）

（第4回）平成18年10月28日（16名）（寺田池でのイベントの取材）

- ・ 「寺田池の自然を守るお手伝い」イベントの撮影（魚のつかみどり、水生植物の移植作業、模擬店等） **（集う）**

（第5回）平成19年1月21日（17名）（寺田池での工事現場の取材と編集作業） **（残す）**

兵庫県三木土地改良事務所 伊藤氏

（第6回）平成19年3月11日（寺田池発表会にて地域住民を対象に上映会予定）

◆参加者◆

平岡北小学校 4年生（新5年生）5名、5年生（新6年生）12名 計17名

◆主な活動内容◆

◎子どもたちが主体となり、寺田池周辺で行われるイベントや環境維持活動について取材を行い、ビデオ収録や編集作業などを学習するとともに、地域住民などとの交流を行う。

◎引き続き、寺田池協議会は、参加した子どもたちを『寺田池PR大使』として任命し、自分たちが作成したビデオを活用して寺田池のPR活動に協力してもらおう。（平岡北小学校区自治会への出前上映など）

◆その他◆

文部科学省のホームページ <http://www.ibasyo.com/>

## 子どもビデオ創作教室参加者のみなさま

みなさん お元気ですか？ もうすぐ夏休み、プール、キャンプ、家族旅行など夏の計画はできましたか。楽しい思い出をいっぱいつくってくださいね。宿題も忘れずに・・・ネ！V (^ ^ ) V

さて、16日は「子どもビデオ教室」に参加いただき、ありがとうございました。小学生のみなさんといっしょに楽しいひと時を過ごすことができました。最初は緊張感でしたが、班ごとに分かれてからは少し気が楽になったのかな？みんな楽しそうでしたヨ！はじめてビデオをさわった人がほとんどでしたが、みんな上手に使えるようになりました。

当日は、ビデオのつかい方やさつえい時に注意することなどを説明しました。みんな覚えていますか？



このおじさん誰だかわかる？

そうです、ビデオのつかい方を教えてくれた「ごっちゃん」こと後藤さんです。みんな食い入るように説明を聞いています。ふだん学校の授業でもいっしょかな。まじめ～ビデオのつかい方は、それほどむずかしいものではありませんが、あとでその映像を見るときに、画面がゆれて見にくかったり、編集しやすいように撮影するのがポイントでしたね。撮影当日も、インストラクターのおじさんたちが指導してくれますので、ご心配なく大丈夫です。

それぞれ班ごとに加古川総合文化センターのまわりで風景や人を撮影し、「何をテーマに撮影したのか」などについて班ごとに発表してもらいました。

最後は、各班でインタビューの練習もしました。何を質問すればよいのか、つぎからつぎへと質問が続かず、みなさんこまっていましたネ。テレビのアナウンサーのようにすらすらといかないものです。次回30日は実際に寺田池でインタビューをしていただきます。「アドリブ」と「ゆうき」があればきっと成功します。インタビューの質問は事務局でも考えますが、みなさんも各自考えておいてくださいね。宿題で～す！



# いよいよ本番だ！

## 7月30日の撮影会 **ビデオ教室のみなさん**

集合時間：午前8時30分（事前の打合せをしますので遅れないように）

集合場所：寺田池（神社の東側、芝生ひろばに集合）

グループ分け：A班：小西、横山、大森、鈴木 B班：小田、草刈、杉本、堀本 C班：山野、山本、井貫  
D班：磯川、杉本、樋口、福岡、松岡

## 7月30日に行われるイベントの内容 クリーンキャンペーンなどの参加者

午前9時00分～ クリーンキャンペーンの参加者の受付

午前9時15分～（約1時間） クリーンキャンペーン（寺田池周辺の清掃活動）

午前10時30分～正午12時 自然観察会（水生植物、野鳥観察会）

### 撮影する内容 **A班**：

9：15～10：30 兵庫大学の上原先生のインタビュー（場所はあずまやが見える最も寺田池らしい場所）  
（寺田池のすばらしいところや風景などの研究をされています）

9：15～10：30 播磨ウェットアンドリサーチの松本修二さんのインタビュー（場所は浅瀬の水辺）  
（寺田池の水質や水生植物についての研究をされています）

10：30～12：00 池を中心とした風景の撮影

### **B班**：

9：15～10：30 寺田池協議会の会長の中田申一（のぶいち）さんのインタビュー（現地掲示板前）  
（寺田池を所有している新在家町内会の会長、池の工事計画、管理を担当）

9：15～10：30 日本野鳥の会兵庫支部 奥野俊博さんのインタビュー（場所はあずまや付近）  
（寺田池周辺の野鳥についての研究をされています）

10：30～12：00 池の野鳥と水生植物の撮影

### **C班**：

8：45～10：30 クリーンキャンペーンのようす

- ・ 参加者が受付しているようす
- ・ 参加者が主催者のあいさつや説明を聞いているようす
- ・ 参加者にインタビュー（活動中）
- ・ 参加者にインタビュー（終わってからの感想など）

10：30～12：00 森や神社を中心とした風景の撮影

### **D班**：

8：45～10：30 クリーンキャンペーンのようす

- ・ 主催者のあいさつや説明しているようす
- ・ 活動の映像（全体が分かるように少し離れた場所からの撮影）
- ・ 活動の映像（近づいて撮影）

10：30～12：00 水生動物（かめなど）の撮影（昆虫などいけばそれも）

# じょうずに とれたよ！

7月30日に寺田池での撮影会を行いました・・・

みなさん お元気ですか？ 毎日、暑い日が続いていますが、夏バテしていませんか。夏休みの宿題はすすんでいますか（^^）

ところで、7月30日に行われた寺田池周辺での撮影会はいかがでしたか。みなさんが、頑張ったおかげで、池の風景や池にかかわる人のインタビューなど、いろんな場면을撮影することができました。おつかれさまでした。

撮影当日の報告をします。当日は、ビデオ創作教室申し込み児童全員（16名）が参加しました。インストラクターの指導のもと、いきなり本番でした。撮影時間も分刻みで、とってもいそがしい撮影会となりました。風景はいつでも撮れますが、クリーンキャンペーンの活動のようすや人のインタビューの失敗は許されません。各班に分かれて、それぞれの受けもちの映像をビデオにおさめました。



クリーンキャンペーンではたくさんの方に参加していただきました。



朝の受付のようす。子どもたちは少し緊張気味です。

まず、A班（大森さん、鈴木さん、横山さん、小西君）とB班（小田君、草刈君、杉本君、堀本君）は、4人の方々のインタビューをしました。一人目は、寺田池協議会の中田申一さん。寺田池を所有する新在家町内会の会長で、池の工事計画、管理を担当する寺田池協議会の会長でもあります。寺田池で活動する色々な団体のまとめ役です。

二人目は、日本野鳥の会兵庫支部の奥野俊博さん。野鳥の専門家です。夏場は野鳥が少ない季節のようですが、当日はアオサギが魚をねらう姿が長い時間見ることができてよかったです。

三人目は、兵庫水辺ネットワークの松本修二さんです。松本さんは、水生植物の専門家です。インタビューでは親切に丁寧に答えていただきました。撮影後の自然観察会では、とっても面白い説明で寺田池の貴重な水生植物のことをわかりやすく教えていただきました。寺田池には絶滅の危機にある植物も生えています。水質などの自然の環境の変化に大きく影響することがわかり、寺田池のことも少しずつ分かってきました。



ビデオ EASY のスタッフによるビデオ指導のようす。テレビ局みたい・・・



釣りばりを飲み込んだ「かめきち」を救助！



助かった「かめきち」は早足に池へ・・・

四人目は、兵庫大学短期大学部教授の上原正和さんです。上原先生は、寺田池をはじめとするさまざまな池の景観についての研究をしています。池の周りがどれくらいのおおわれているか、水際線に変化があるかどうかなどを数字であらわして、ため池のけしきやながめ、美しさなどを比べる研究です。当日は、兵庫大学の校内から撮影とインタビューになりました。

C班（山野君、井貫君、山本君）は、クリーンキャンペーンのようすや、明神の森、遊歩道、神社、周辺の住宅地などを撮影してもらいました。寺田池周辺は、水辺と森がいったいとなった豊かな自然環境が他の池と違うところです。特に、緑にスポットをあてた映像をお願いしました。



おかげさまで 森の中もきれいになりました・・・



「かめ」と「かも」はみんなの人気者です・・・

D班（磯川さん、杉本沙紀さん、樋口さん、福岡さん、松岡君）の4年生班は、クリーンキャンペーンのようすや参加者へのインタビュー、亀やかもなど生き物の映像をお願いしました。動物がかわいくて、撮影も「そっちのけ」・・・？そんな場面もありました。

最後になりましたが・・・

寺田池は、加古川市で一番大きく、二番目に古い池です。今から千百年あまり前に、新在家や野口の農業用水を確保するためのかんがい用ため池として人々の力によってつくられたものです。東加古川周辺では、寺田池のように広い範囲と古い歴史で自然が残っているところは少なく、貴重な水辺空間となっています。

寺田池にはたくさんの野鳥や動物、昆虫などがいます。そして、何よりたくさんの人が散歩に来ます。このように、自然に囲まれたいい場所、いやしの場所を、地域のみみなで力をあわせて守っていこうではありませんか。私たちの「ふるさと」、「地域の誇り」である寺田池を多くの人に伝え、好きになってもらいたい。そんな思いをこめて・・・平岡小学校の4年、5年のみなさんにビデオ学習を兼ねまして池の取材をお願いしています。まずは、半分の取材が完了しました。残りは10月のイベント。これからもよろしくお願ひします！